

令和6年度 第3回（第7期第5回）新宿区産業振興会議 議事要旨

【日 時】 令和7年2月3日（月）午後3時～5時

【場 所】 B I Z新宿（区立産業会館） 多目的ホール

【出席者】 委 員：植田、遠山、長山、則竹、捧、笠井、窪川、富田、井上、伊藤、平山、篠崎、塩月、各委員
事務局：村上文化観光産業部長、吉田産業振興係長、前田産業振興主査、齋藤産業振興主査
山本主任 住宅主任、阿部主事

【欠席者】 なし

【傍聴者】 なし

【配布資料】 省略

【内 容】

1 開会

2 議事

(1) 経営サポート事業について

資料1～3に基づき事務局より説明した後、各委員から意見を求めた。

(2) 創業サポート事業

資料4～5に基づき事務局より説明した後、各委員から意見を求めた。

(3) 産業振興会議第7期報告書骨子（案）について

資料6に基づき事務局より説明した後、各委員から意見を求めた。

3 主な発言内容

(1) 経営サポート事業について

- ・新宿の特色がわかるようなキャッチフレーズや愛称のようなものがあればよい。
- ・アドバイザーは、サービス水準向上のために、定期的な入替え等の競争原理が働くほうがよい。
- ・国や都の相談事業との差別化を図るため、新宿の特色を出すことが重要。

(2) 創業サポート事業について

- ・若い人向けの情報発信はどのような形がいいのか考える必要がある。
- ・スタートアップ支援とスモールビジネス支援を分けた課題意識を持っていることはよい。
- ・コミュニティは大学だけではなく、ベンチャーキャピタルにも入ってもらうのはどうか。
- ・中小企業の課題をスタートアップが解決すれば地域経済の活性化につながると思う。
- ・スタートアップ、スモールビジネスの双方で自発的に人が集まるようなコミュニティ作りを期待する。
- ・スタートアップ支援には専門用語が多く使われるため、サービス内容がわかりやすい言葉で表現されるとよい。

(3) 産業振興会議第7期報告書骨子（案）について

- ・次回会議で報告書案について議論する。

4 次回日程について（予定）

日 時：令和7年3月下旬

会 場：B I Z新宿